

平成28年6月吉日

2016 国際総合空手道 第33回全日本空手道選手権大会

ご 案 内

拝啓 貴殿におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本連盟に特段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび国際総合空手道 第33回全日本空手道選手権大会を開催することになりました。本年も墨田区総合体育館を会場として、全国から選抜された優秀な選手を迎えます。

つきましては、今大会をより充実したものにするため、各位の特段のご協力を賜り、一層の成果をおさめたいと存じますので、宜しくご支援下さります様お願い申し上げます。

敬具

国際総合空手道連盟

記

1. 会場： 墨田区総合体育館 武道場

東京都墨田区錦糸4丁目15-1 錦糸公園内

2. 日時： 2016年9月25日(日)

9:00 選手受付

9:30 開会式

10:00 試合開始

16:00 最優秀選手表彰 閉会式

以上

2016 国際総合空手道

第 33 回全日本空手道選手権大会 参加要項

- 【日時】 平成 28 年 9 月 25 日(日)
午前 9 : 00 選手受付開始 (軽中重量級の計量を行います) 9 : 30 開会式
- 【会場】 墨田区総合体育館 武道場 東京都墨田区錦糸 4 丁目 15-1 錦糸公園内
- 【交通】 JR 総武本線 錦糸町駅 北口より徒歩 3 分
(駐車場に限りがございます。駅より近いので公共交通機関をご利用下さい。)
- 【主催】 国際総合空手道連盟
- 【大会ルール】 別紙の国際総合空手道連盟競技規程を参照下さい
- 【出場資格】 大会ルールを遵守する事。健康である事(健康診断を受けることを奨励します)。
所属団体の流派・会派は問いません。白帯は参加出来ません。
(プロ興業選手の参加はできません) ※段、級を詐称しない事。
- 【参加費】 ●中学生以下 6,000 円 高校生以上 7,000 円
(保険、パンフレット含む。弁当は各自ご用意下さい)
※複数エントリーは、上記参加費用プラス 1 種目 2,000 円。(但し、組手と組手
は不可。組手・形・古武道トリプルエントリーまで認めます。)
- 参加費は、大会申込書といっしょに現金書留にて大会事務局までご郵送下さい。
 - 一度申し込まれた参加費はいかなる理由があってもお返しできません。
- 【表 彰】 ●各競技部門、8 名以上は優勝・準優勝・三位(2 名)に表彰状及びメダル授与。
3 名以下は優勝のみ、7 名以下は優勝・準優勝に表彰状及びメダル授与。
- 【その他】 ●選手の人数により種目の統廃合をする事がありますのでご了承下さい。
●試合中のヤジ、妨害は当事者のみならず道場団体を失格にします。
●判定に対するクレームは一切受け付けません。
●反則による怪我・死亡であっても保険の範囲のみ保証し、主催者は一切責任を負いません。
●器物破損など個人の責任において弁償していただきます。
●当連盟除名処分を受けた者、暴力団や準構成員などの反社会的勢力団体・個人、また当連盟執行部により参加不適当と思われる方の参加はできません。
- 【申込方法】 別紙申込書に記入のうえ、道場毎にとりまとめ下記事務局宛にお送り下さい。
- 【申し込み・問い合わせ先】

〒249-0001 神奈川県逗子市久木 8-7-81

国際総合空手道連盟 総本部事務局 花元 浄一 宛

TEL・FAX : 046-874-4305

申込締切 8 月 10 日 (水) 必着

国際総合空手道連盟 全日本空手道選手権大会種目一覧

部門	番号	種 目	部門	番号	種 目
防 具 付 部 門	1	幼児の部	フ ル コ ン タ ク ト 部 門	40	幼児の部
	2	小学1年男子の部		41	小学1年男子の部
	3	小学2年男子の部		42	小学2年男子の部
	4	小学1～2年女子の部		43	小学1～2年女子の部
	5	小学3年男子の部		44	小学3年男子の部
	6	小学4年男子の部		45	小学4年男子の部
	7	小学3～4年女子の部		46	小学3～4年女子の部
	8	小学5年男子の部		47	小学5年男子の部
	9	小学6年男子の部		48	小学6年男子の部
	10	小学5～6年女子の部		49	小学5～6年女子の部
	11	中学男子の部		50	中学男子の部
	12	中学女子の部		51	中学女子の部
	13	高校男子の部		52	高校男子の部
	14	高校女子の部		53	高校女子の部
	15	一般女子の部		54	一般女子の部
	16	一般男子の部 軽量級(65kg未満)		55	一般男子の部 軽量級(65kg未満)
	17	一般男子の部 中量級(80kg未満)		56	一般男子の部 中量級(80kg未満)
	18	一般男子の部 無差別(80kg以上)		57	一般男子の部 無差別(80kg以上)
	19	マスターズの部 軽量級(65kg未満)40才以上		58	マスターズの部 軽量級(65kg未満)40才以上
	20	マスターズの部 中量級(80kg未満)40才以上		59	マスターズの部 中量級(80kg未満)40才以上
	21	マスターズの部 無差別(80kg以上)40才以上		60	マスターズの部 無差別(80kg以上)40才以上
ノ ン コ ン タ ク ト 部 門	22	小学1～2年男女の部	グ ロ ー プ 部 門	61	一般男子の部 軽量級(60kg未満)
	23	小学3～4年男女の部		62	一般男子の部 中量級(70kg未満)
	24	小学5～6年男子の部		63	一般男子の部 重量級(80kg未満)
	25	小学5～6年女子の部		64	一般男子の部 無差別(80kg以上)
	26	中学男子の部	* 16才以上とする		
	27	中学女子の部			
	28	高校・一般男子の部(16才以上)			
	29	高校・一般女子の部(16才以上)			
	* 参加人数によってはマスターズを設ける(42才以上)				
形 部 門	30	幼児男女の部	古 武 道 部 門	65	小学生低学年の部
	31	小学1～2年男女の部		66	小学生高学年の部
	32	小学3～4年男女の部		67	中学生の部
	33	小学5～6年男女の部		68	高校・一般の部
	34	中学男子の部		* 参加人数によってはマスターズを設ける(42才以上)	
	35	中学女子の部			
	36	高校男子の部			
	37	高校女子の部			
	38	一般男子の部			
	39	一般女子の部			
	* 参加人数によってはマスターズを設ける(42才以上)				

* 各種目、参加人数により統廃合を行います。

* 表彰は各競技部門、優勝・準優勝・三位(2名)とする。

但し、選手が7名以下は優勝・準優勝のみ、3名以下は優勝のみ表彰します。

国際総合空手道連盟 競技規程

● 防具付部門

1. 防 具 : 面(Kプロテクター・スーパーセーフ面)、胴。《面・胴は主催者側で用意します》
拳、足サポーター(布製)拳サポは空道フリストガードを推薦します。
ファールカップ着用。女子アンダーガードは任意。
2. 試合時間: 2分間(幼児、小学、中学、女子、マスターズは1分30秒)。
同点の場合は判定。判定で引き分けの場合延長戦1分間1ポイント先取り勝ち。
延長戦でポイントの無い場合判定、マスト方式とする。(決勝戦のみ再延長)
3. ポイント : 8ポイント先取。またはポイントの多い方が勝ち。
【1本】上段への蹴り。的確な打撃によるダウン。=3ポイント
【技あり】プロテクター着用部位(中段)への的確な蹴り。下段へのまわし蹴りが的確に決まり崩れる又は動きが止まった時。=2ポイント
【有効】上段(ポリカー面部)中段(胴部分)への的確な突き。(フック有効)=1ポイント
4. 判 定: ポイントの多い方を勝ちとする。ポイントに差がない場合あきらかに攻撃の多い者を勝ちとする。
5. 反 則: 故意の投げ、掴み、喉・金的への攻撃、膝蹴り、掌底打ち、肘打ち、アッパー、耳へのフック、倒れた相手への直接攻撃、執拗な下段への蹴り。
反則行為には「忠告」「警告」: 相手に1ポイント、「反則注意」: 相手に2ポイント、「反則」: 失格とする。

● フルコンタクト部門

1. 防 具 : 面(フルコン用ヘッドプロテクター)は《主催者が用意します》
拳サポーター(布製とする。極端に薄いものまたは大きすぎるものは使用禁止)、足サポーター(布製で足甲までカバーするものとする。)、ファールカップ着用。* 一般男子はファールカップのみ着用。* 女子は胸部プロテクター着用(プラスチック製板状の物は禁止)。* 小中学生女子は任意とします*
2. 時 間 : 本戦2分間(幼児~高校生・女子・マスターズは1分30秒)。
延長戦2分間(幼児~高校生・女子・マスターズは1分間)
決勝戦のみ再延長2分間(幼児~高校生・女子・マスターズは1分間)。
3. 有効技 : 【1本】反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬時に極め相手を3秒以上ダウン又は戦意を一時的に喪失させた時。または技あり2本。
【技あり】1本に至らず3秒以内に立ち上がった時。無防備に顔面に上段蹴りが的確に決まった時。(かすったり、のりかかったものはとらない)
足掛け技を含めきれいに倒した相手への瞬時の突きにより極めた場合技ありをとる場合もある。
4. 判 定 : 互いに技ありの無い場合、有効打の多い方が勝ち。(ダメージ・手数・気迫を考慮する)本戦引き分けの場合延長戦はマスト方式とする。(決勝戦のみ再延長) * 判定時、主審副審同時上げとする*
5. 反 則 : 手技による首から上への攻撃。金的蹴り。頭突き。背中への攻撃。倒れた相手への直接打撃。かけ、ひっかけ、掴み、投げ等。相手を押す(掌底等)。頭、胸、おなかを付けての攻撃。
一般男子以外は上段へのひざ蹴りは禁止。
6. その他 : 反則には注意が与えられる。注意2で減点1、減点2で失格。故意の反則攻撃、逃げまわる場合失格とする。テーピング禁止(ケガの場合ドクターの許可が必要)

● グローブ部門

1. 防 具 : ヘッドギア、グローブ(16オンス)、足(布製)、金的サポーター、マウスピースを着用。
《グローブ、ヘッドギアは主催者側で用意します》 ※ヘッドギアはサイズの大きい選手は各自用意下さい。
2. 時 間 : 本戦2分間。延長戦1分間(決勝戦のみ再延長1分間)
3. 有効技 : 上段、中段への突き。上段、中段、下段への蹴り。
【1本勝ち】K. O. 突き・蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン。または技あり2本。
【技あり】突き・蹴りによる攻撃で一時的にダウンし3秒以内に立ち上がった時。倒れはしないが、一方的に連打をあびた時。
4. 判 定 : 互いに技ありの無い場合、有効打の多い方が勝ち。本戦引き分けの場合は延長戦1分間。延長戦はマストシステム方式とする。(決勝戦は再延長)
5. 反則技 : 肘による攻撃。頭突き。投げ。掴み。金的攻撃。関節蹴り。背部への攻撃。押し。度重なる場外。掴んでの膝蹴り(片手による瞬時の掛けは可)。倒れた相手への直接攻撃。首相撲。
6. その他 : グローブ中に手袋の使用は可(1枚まで)バンテージ不可。
反則には注意が与えられる。注意2で減点1、減点2で失格。故意の反則攻撃、逃げまわる場合失格とする。テーピング禁止(ケガの場合ドクターの許可が必要)

● ノンコンタクト部門

1. 防具：面(ニューメンホー)、拳、足、金的サポーター使用(女子はインナーを着用)。
《ニューメンホー・拳サポ(赤・青)は主催者側で用意しますが、持込みも可。》
※一般男子は拳、足、金的サポーターのみ。(面無し)
2. 時間：本戦2分間(小学・中学は1分間、女子は1分30秒)のフルタイム。
3. ポイント：【有効】中段・上段への突き・打ちは1ポイント。
【技有り】中段蹴り。下段蹴り(けん制的技のつなぎとして使用可)が的確に決まり相手の動きが止まった時。2ポイント
【一本】上段蹴り。倒れた相手への突き・蹴りは3ポイント。
◆小学・中学生：顔面・頸部へのコントロールされたコンタクトは可。上段蹴りでのスキントッチは可。
ポイント距離は0～3cm。
◆一般男・女：スキントッチ又は0～1cmの距離への突き蹴りはポイント距離とする。
4. 判定：【8ポイント差で勝ち(小学、中学、女子は6ポイント差)】判定勝ち【ポイントの多い方が勝ち】
本戦引き分けの場合は再試合1分間、ポイントの多い方が勝ち。
再度引分けの場合は主審及び副審3名の判定とする。
5. 得点部位：上段・中段への突き・打ち・蹴り。(顔面、頭部、頸部、胸部、腹部、背部、脇腹)
6. 反則技：攻撃部への過度の接触技(コントロールされていない技)、危険な投げ、金的攻撃、執拗な下段蹴り
関節蹴り、掌底・拳などによる押し合い掴みあい、膝蹴り、バックブロー、倒れた相手への直接攻撃

● 形部門 得点又はトーナメント試合のフラッグ制で実施する。

1. 判定基準
a.使用される形の理解度。b.本来の意味での演武。c.良いタイミング・リズム・バランス・極め。d.極めに必要な正確で適切な呼吸。e.着眼及び集中力。f.適切な足の緊張を伴う正確な立ち方。g.腹部の適切な緊張、また腰の上下の動きが無いこと。h.演武する流派の基本。i.その他形の難しさ、内面的な部分の評価。
2. 判定：得点またはフラッグ制で3～5名の審判により行う。
(フラッグ制の判定に引分けは無い。)
3. 形規定：平安・ピンアン・撃砕・普及形で予選を行う。ベスト4(準決勝)から自由形を選択できる。
ただし、創作形・中国拳法の形は不可。同じ形を繰り返して良い。

● 古武道部門 得点又はトーナメント試合フラッグ制で実施する。

1. 使用武器
棒・櫓等、長物の武器、ヌンチャク・サイ・トンファー等、短い物の武器、混合で行い試合ごと(演武ごと)に武器を使い分けでも良い。
* 棒の長さは演武者の身長±10cm.前後とする。カマ等は切れないものを使用すること。ラバー・ゴム製の武器は使用禁止(サイクロームは可)
2. 判定基準：武器のコントロール精度。着眼及び集中力。気迫と極め。
形は自由とする。
3. 形規定：自由

<その他>

- 審判、選手へのヤジ、暴言など礼儀を欠いた言動には、その所属道場団体(師範、選手)を退場とします。
- 判定結果へのクレームは一切受け付けません。
- 主審の判断で試合の続行が不可能と判断される場合があります。
- 試合での事故(死亡、怪我)は、主催者は一切責任を負いません。(スポーツ保険へは各団体にて加入のこと)
- サポーター類(拳サポ、足、金的)は各自で用意して下さい。
- ファールカップは空手衣の中に着用して下さい。女子以外空手衣の下にTシャツ等を試合中は着用しないでください。ただし特別な事情のある方は事前に大会事務局まで申し出て下さい。刺青・タトゥーのある方も含まれます
- テーピング禁止。(但し、ドクターの許可があった場合は除く)
- 防具付・グローブ部門の選手は特に、試合後の飲酒は避けて下さい。
- ウォームアップは指定場所以外では行わないでください。
- 選手呼出しのアナウンスで2度呼び出していない場合は失格となるおそれがあります。ご注意ください。
- 試合会場での飲食は禁止です。(水分補給は除く)
- ゴミは各自で必ず持ち帰って下さい。

参加申込書

(締め切り 2016 年 8 月 1 0 日 (水) 必着)

※不足分はコピーして下さい。

国際総合空手道連盟大会事務局殿

大会出場に関わる誓約及び申込書

平成 2 8 年 月 日

ふりがな			学 年 幼・小・中・高 年		生年月日 S・H 年 月 日 才	
氏名 男 女			住所〒		電話 自宅 携帯	
級・段	身長 cm	体重 kg	出場種目番号	種目名 防具付・ノンコンタクト・フルコンタクト・グローブ・形・古武道	入賞歴 有り・無し いずれか○	
誓約 私は大会規定を十二分に理解、厳守し、また大会中に負傷・死亡(反則によるものも含む)又はその他の事故を負っても個人の責任とし一切連盟及び主催者に異議、不服を致しません事をお約束いたします。 出場者の氏名 印 20歳未満の場合 保護者の氏名 印				所属団体名(流・会派名) ふりがな 公開・非公開 いずれか○		
				所在地〒		
				電話 ふりがな 責任者氏名 印		

級・段位の詐称をしないこと。必ず氏名・道場名のふりがなを記入のこと。印鑑を捺印のこと。記入漏れの無い事。

国際総合空手道連盟大会事務局殿

大会出場に関わる誓約及び申込書

平成 2 8 年 月 日

ふりがな			学 年 幼・小・中・高 年		生年月日 S・H 年 月 日 才	
氏名 男 女			住所〒		電話 自宅 携帯	
級・段	身長 cm	体重 kg	出場種目番号	種目名 防具付・ノンコンタクト・フルコンタクト・グローブ・形・古武道	入賞歴 有り・無し いずれか○	
誓約 私は大会規定を十二分に理解、厳守し、また大会中に負傷・死亡(反則によるものも含む)又はその他の事故を負っても個人の責任とし一切連盟及び主催者に異議、不服を致しません事をお約束いたします。 出場者の氏名 印 20歳未満の場合 保護者の氏名 印				所属団体名(流・会派名) ふりがな 公開・非公開 いずれか○		
				所在地〒		
				電話 ふりがな 責任者氏名 印		

級・段位の詐称をしないこと。必ず氏名・道場名のふりがなを記入のこと。印鑑を捺印のこと。記入漏れの無い事。

国際総合空手道連盟大会事務局殿

大会出場に関わる誓約及び申込書

平成 2 8 年 月 日

ふりがな			学 年 幼・小・中・高 年		生年月日 S・H 年 月 日 才	
氏名 男 女			住所〒		電話 自宅 携帯	
級・段	身長 cm	体重 kg	出場種目番号	種目名 防具付・ノンコンタクト・フルコンタクト・グローブ・形・古武道	入賞歴 有り・無し いずれか○	
誓約 私は大会規定を十二分に理解、厳守し、また大会中に負傷・死亡(反則によるものも含む)又はその他の事故を負っても個人の責任とし一切連盟及び主催者に異議、不服を致しません事をお約束いたします。 出場者の氏名 印 20歳未満の場合 保護者の氏名 印				所属団体名(流・会派名) ふりがな 公開・非公開 いずれか○		
				所在地〒		
				電話 ふりがな 責任者氏名 印		

級・段位の詐称をしないこと。必ず氏名・道場名のふりがなを記入のこと。印鑑を捺印のこと。記入漏れの無い事。